

令和8年9月14日

報道発表

浜松市 健康福祉部
高齢者福祉課
認知症施策推進グループ
TEL : 053-457-2105



認知症月間“認知症を知ろう”オレンジ・ランプ上映会の開催について

国民の間に広く認知症についての関心と理解を深めるため、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」（令和6年1月1日施行）の中で、9月21日は「認知症の日」、9月は「認知症月間」と制定されています。

浜松市では、認知症月間の一環として、若年性認知症の理解や「新しい認知症観」※の普及を促すため、映画『オレンジ・ランプ』の上映会を行います。

映画『オレンジ・ランプ』は、39歳で認知症と診断されながら、10年後の現在（当時）も会社勤務を続けつつ、認知症本人のための相談窓口の活動や自身の経験を語る講演を行っている丹野智文さんの実話に基づく物語です。認知症と診断され、不安に翻弄される主人公夫婦の気持ち、元気に人生を歩む“認知症の先輩たち”との出会いで前向きに変わっていく——「人生を諦めなくていい」と気づいた夫婦の9年間の軌跡を描き出す、優しさに満ちた希望と再生のストーリーとなっています。

当日の取材方よろしくお願いいたします。

※「新しい認知症観」：認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方。

記

1 日 時

令和8年9月19日（土） 午前9時00分から正午まで

2 場 所

浜松市北部協働センター（浜松市中央区葵東 1-15-1）

3 上映方法（対象者）

- ・地域包括支援センター高丘圏域（萩丘地区）
- ・地域包括支援センター三方原圏域（三方原地区）

上記2圏域の市民を対象として、地域住民限定で上映します。



2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門



1/2



SDGs 未来都市・浜松
市民協働で築く「未来へかがやく創造都市・浜松」

4 内 容

- (1) 認知症についての講話
- (2) チーム・オレンジ※メンバーやボランティアに関わった方たちにインタビュー
- (3) 映画『オレンジ・ランプ』上映会

映画上映の前に講話等を行うことで、市民が認知症や若年性認知症を自分ごととして身近に考え、正しく理解できるよう促し、将来的にチーム・オレンジの結成を目指します。

※チーム・オレンジ：認知症と思われる初期の段階から、心理面・生活面の支援として、市町村がコーディネーター（認知症地域支援推進員も可）を配置し、認知症の人の悩みや家族の身近な生活支援ニーズ等と認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐ仕組み。

5 主催者及び実施者

主催者：浜松市

実施者：地域包括支援センター高丘及び地域包括支援センター三方原

6 その他

浜松市では、上記の取組のほか、以下の取組も行っています。

- (1) 認知症の人やその家族が悩みを共有するミーティング

（第2回：令和8年9月12日（土） 浜松市立中央図書館

第3回：令和8年11月7日（土） 浜松市立舞阪図書館

第4回：令和9年1月30日（土） 浜松市立城北図書館）

- (2) 浜松市役所ロビーにおける認知症の正しい知識の普及・啓発

（マフ※等の展示等）（令和8年9月1日（火）から令和8年9月30日（水）まで）

※マフ：筒状の防寒具のこと。手元が落ち着かない認知症の方へ緊張や不安を和らげ、落ち着きを促すことを目的に使用される。

- (3) 認知症月間に関する懸垂幕の掲示（令和8年9月1日（火）～令和8年9月30日（水））

【問合せ先】

高齢者福祉課 認知症施策推進グループ

Tel：053-457-2105

【当日運営・問合せ先】

地域包括支援センター高丘

Tel 053-420-6330

地域包括支援センター三方原

Tel 053-439-5000

